

## 洗面所の収納棚

依頼品：For Hiro

### 特徴

- ・洗面所兼脱衣所に設置する大型の収納棚
- ・脱衣カゴから洗濯物など、諸々をたくさん収納できる。
- ・希望のメープル色では、洗面所には重た過ぎるため、ホワイト基調の洗面所に違和感がないように、ツートーンに仕上げたので、単純な棚が少しはお洒落に見えるはず。
- ・高さは、向かい側のキャビネット下端 1800 ミリに揃えているので、目線の邪魔にはならない筈。
- ・転倒防止のために間柱にシッカリ固定する。

**寸法** 840 横 × 365 縦 × 1800 高さ

**材料** ランバーコアシナ合板 & 柾材

**塗装** 水性ウレタン塗装

枠部着色：キャピタルエコ 3 分艶メープル

合板着色：ポアステイン（白）

仕上げ：アクアフレッシュF

**製作費** 8,813 円（塗料除く）



**忘備録：** 棚板ダボピン（6 × 8 ）穴加工で、6 ドリル穴では少し緩いので、5.8 ダボ穴ドリルで開けたら、さすがに少しい。塗装後ダボピンを一旦叩き込むと、穴の角部も内側に丸め込まれ、きれいな穴に仕上がる。ピンの嵌合も少しいつめで Good だった。

- ・床板の色に少々悩む。白の方が良かったのか未だに分からない。パソコンで着色してみたが・・・。
- ・床板は材料節約の為 2 枚を長手に繋いでいる。板目が逆なので、すぐバレるのだが・・・。

### 裏話

- ・Hiro 家から依頼された、洗面所兼脱衣所の“大型の棚”である。（余談だが、このサイズがホンダのインサイトに楽に載りました）
- ・当初、入隅角にL字形の棚を計画したが、材料費が掛かる割には収納量に疑問があり、且つスペースを食うのでL字形を止め、このような普通の棚になってしまった。
- ・棚板は 50mm ピッチで可動式にしてあるが、真ん中の棚だけは固定式とした。
- ・一番下の床板は、材料取りで一枚板が取りきれず、2 枚板の繋ぎ合成である。しかも板目が合わなかったため、使用位置に悩んで結局ここに使用したが、天板に使用するのが正解だったのかも・・・。
- ・ツートーンの塗り分けにも少々悩んだ末、この形に塗り分けたが、床板部が白だったらどんな印象になったのやら・・・。自分の頭の仲では未だに決着していない。
- ・仕上げ塗料は、汚れや水に強いものを選んで、裏面にも塗装しているので洗面所でも耐久性は充分。
- ・この棚の右壁には、縦形の“手すり”が設置されており、この棚の柱も“手すり”の代用になるだろうから、柱は特に入念に仕上げている。（サイズが 45 × 24mm なので掴み具合も良好）
- ・この収納棚の真上に“天裏点検口”があるので、その時はこの収納棚はズラせるように、転倒防止固定は、間柱に 45mm コースレッド 1 本止めとした。